

摩訶

まか

「摩訶^{まか}」とは、古代インドのサンスクリット語「マハー」に漢字を当てはめたもので、[〃]大きな・偉大な[〃] 優れている・神秘的[〃] という意味があります。私たちがよく知っている「一休さん」のモデルとなった一休禪師は、「摩訶」とは、すべてを包み込む大きな心。その心を得るためには、生きていく中でいつの間にか知り得てしまった損得や善悪など、自分勝手に考える小さな心をすべて捨てること」と説いています。

